

文化・生涯学習振興と広聴広報に関するアンケート

実施概要

担当部局	実施期間	対象者数	回答者数	回答率
文化振興課	2020年10月16日から 2020年10月29日まで	953	575	60%

e-モニターのみなさん、こんにちは。
 今回は、文化振興課と広聴広報課からのアンケートです。
 下記のアンケート回答用のリンクをクリックしていただき、IDとパスワードを入力してアンケートにお答えください。
 設問数は13問、回答に要する時間は約12分です。
 募集期間は、10月16日（金）から10月29日（木）までです。
 ご協力をよろしくお願いいたします。

■ Q1 これまで行ったことのある県立文化施設について

はじめに、文化振興課からお聞きします。
 あなたは、県立文化施設である次の施設を訪れたことがありますか。（施設外で実施される出前講座等への参加を含みます。）訪れたことがあるものをすべて選んでください。「行ったことのある施設はない」とお答えいただいた方はQ3へお進みください。

合計	575	
三重県文化会館	358	62.3%
三重県立図書館	240	41.7%
三重県総合博物館（MieMu）	261	45.4%
三重県立美術館	245	42.6%
斎宮歴史博物館	161	28.0%
三重県生涯学習センター	125	21.7%
男女共同参画センター（フレんてみえ）	120	20.9%
行ったことのある施設はない	96	16.7%

■ Q2 県立文化施設に行った回数について

あなたは、昨年1年間で展覧会や公演、イベント等のため、県立文化施設に何回ぐらい行きましたか。あてはまるものを1つ選んでください。
 なお、県立文化施設とはQ1の選択肢で掲げた施設をいいます。

合計	479	
1回も行っていない	208	43.4%
1回	90	18.8%
2～5回	155	32.4%

6～9回	7	1.5%
10回以上	19	4.0%

■ Q3 県立文化施設において文化芸術にふれたり、学んだりする機会について

新型コロナウイルス感染症拡大により、各県立文化施設では、一部のイベントや企画展を中止する一方で、インターネットを活用した動画の配信や所蔵品をSNSで発信するなど、自宅で楽しめる取組を行っています。コロナ禍の状況下におけるこうした取組について、知っていますか。また、この取組をどのように感じていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

合計	575	
この取組を知っており、楽しめる	9	1.6%
この取組を知っており、ある程度楽しめる	54	9.4%
この取組を知っているが、楽しめない	22	3.8%
この取組を知っているが、見たことがない(興味がない)	62	10.8%
この取組を知らない	428	74.4%

■ Q4 鑑賞・観覧した文化芸術のジャンルについて

昨年1年間にあなたが鑑賞・観覧した文化芸術のジャンルは何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	575	
音楽	202	35.1%
美術	143	24.9%
写真	59	10.3%
演劇	45	7.8%
舞踊	15	2.6%
メディア芸術(映画、漫画、アニメーション等)	162	28.2%
伝統芸能(雅楽、能楽、文楽、歌舞伎等)	23	4.0%
芸能(講談、落語、浪曲、漫談、漫才、歌唱等)	71	12.3%
生活文化(茶道、華道、書道等)	30	5.2%
地域の伝統的芸能や祭り	45	7.8%
歴史・文化(歴史資料、文化財等)	117	20.3%
自然(動物、植物、鉱物、化石等)	124	21.6%
その他	3	0.5%

鑑賞・観覧していない	151	26.3%
------------	-----	-------

■ Q5 活動した文化芸術のジャンルについて

昨年1年間にあなたが活動した文化芸術のジャンルは何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	575	
音楽	55	9.6%
美術	23	4.0%
写真	32	5.6%
演劇	3	0.5%
舞踊	5	0.9%
メディア芸術（映画、漫画、アニメーション等）	18	3.1%
伝統芸能（雅楽、能楽、文楽、歌舞伎等）	2	0.3%
芸能（講談、落語、浪曲、漫談、漫才、歌唱等）	15	2.6%
生活文化（茶道、華道、書道等）	30	5.2%
地域の伝統的芸能や祭り	32	5.6%
地域の自然や歴史・文化の探求	49	8.5%
その他	3	0.5%
活動していない	399	69.4%

■ Q6 三重県の文化の特徴だと思うものについて

あなたが三重県の文化の特徴だと思うものはどれですか。あてはまるものを3つまで選んでください。

合計	575	
伝統的な行事や祭り、芸能、民芸などの文化を守り伝えている	270	47.0%
固有の歴史文化や古い建物、遺産などを保存・活用している	312	54.3%
食文化が豊かである	298	51.8%
本居宣長（国学者）、松尾芭蕉（俳人）、松浦武四郎（北海道の命名者）、御木本幸吉（真珠養殖）をはじめ、多くの偉人を輩出している	249	43.3%

最先端技術を用いた各種アートやメディア芸術（映画、漫画、アニメーション等）が盛んである	5	0.9%
国際的な文化交流が盛んである	13	2.3%
質の高い文化芸術を楽しむことができる	9	1.6%
その他	2	0.3%
特になし	62	10.8%

■ Q7 三重県に対する誇りや愛着について

あなたは、三重県にある全国的あるいは国際的に誇ることができる歴史的資産等（※）について、愛着を感じることができると思いますか。あてはまるものを1つ選んでください。

※「歴史的資産等」・・・伊勢神宮や熊野古道、世界から評価される偉人（俳聖「松尾芭蕉」、日本人の世界観・価値観を探求した「本居宣長」、世界で初めて真珠養殖を成功させた「御木本幸吉」、北海道の命名者「松浦武四郎」など）のほか、各地域で継承されている伝統的な芸能・祭り・行事や文化財などの歴史的な資産、地域独特の言葉遣いや衣服、食べ物、習慣などをいいます。

合計	575	
そう思う	221	38.4%
どちらかといえばそう思う	295	51.3%
どちらかといえばそう思わない	47	8.2%
そう思わない	12	2.1%

■ Q8 今後県が力を入れるべき文化施策について

あなたは、県は今後どのような文化振興施策に力を入れるべきだと思いますか。

もっともあてはまるものを2つまで選んでください。

※文化交流ゾーンとは、三重県総合博物館の整備を契機として、新たに魅力あふれる「県民の学び・交流・体験の場」となるよう発展を目指す県立美術館を含めた県総合文化センター周辺地域のことです。

合計	575	
県出身者が著名なアーティストとして県内外で活躍できるような環境を整備すること	82	14.3%
多くの県民が日常的に文化にふれ親しむことができるような機会を提供すること	238	41.4%
次代を担う若い世代の創造性や感性を育むこと	115	20.0%
地域の伝統的文化が継承され、より多くの人に親しまれるようにすること	140	24.3%
文化財が適切に保存・継承されるとともに、地域において活用されるようにすること	127	22.1%

より多くの人を訪れて、さまざまな交流が生まれ、にぎわうよう、文化交流ゾーン（※）の魅力を一層高めること	68	11.8%
文化資源を活用することにより、教育・産業・観光などの魅力を一層高めること	75	13.0%
県内外の文化施設と連携することにより、県立の文化施設の魅力を一層高めること	23	4.0%
三重の文化の素晴らしさを県内外に積極的に発信すること	124	21.6%
自宅で文化施設を楽しめる動画やSNSでの情報を積極的に発信すること	36	6.3%
その他	3	0.5%
わからない	19	3.3%

■ Q9 文化芸術を生かしたら良いと思う分野について

あなたは、文化芸術をどのような分野に生かしたら良いと思いますか。あてはまるものを3つまで選んでください。

合計	575	
観光	406	70.6%
まちづくり（地域の活性化）	360	62.6%
国際交流	108	18.8%
福祉	33	5.7%
教育	184	32.0%
子育て	78	13.6%
経済・産業	142	24.7%
スポーツ・健康増進	52	9.0%
その他	3	0.5%
わからない	13	2.3%

■ Q10 県が提供している情報の入手手段について

ここからは、広聴広報課からお聞きします。
あなたは、三重県が提供している情報（※）をどこから得ていますか。あてはまるものをすべて選んでください。

※三重県が提供している情報とは、県の計画・政策・財政、募集案内、催し物案内、研修案内、各種統計、県有施設の案内、官公署の事務手続き方法等に関する情報のことです。

合計	575	
----	-----	--

三重県広報紙「県政だより みえ」	421	73.2%
新聞（報道記事、新聞広告「広報みえ（みえだよりプラス）」等）	260	45.2%
フリーペーパー（県内で発行されている9誌）	114	19.8%
ポスター、チラシ	104	18.1%
テレビ（県広報番組「よしお兄さんのパパにみえてきましたね」「県政だより みえ」、ニュース等）	106	18.4%
ラジオ（県広報番組「三重県からのお知らせ」「聴いとこ！知っとこ！10minみえ」、CM、ニュース等）	42	7.3%
ウェブサイト（三重県ホームページ、プロモーションサイト「つづきは三重で」等）	119	20.7%
ソーシャルメディア（Facebook、Twitter、Instagramなど）	76	13.2%
ニュースアプリ（マチイロ、SmartNews「三重県チャンネル」など）	22	3.8%
メールマガジン「みえエクスプレス」	4	0.7%
その他	6	1.0%
特に情報は得ていない	52	9.0%

■ Q11 得たいと思う県の情報について

あなたは、どのような県の情報を得たいと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	575	
県の計画、政策に関すること	250	43.5%
県の財政に関すること	99	17.2%
イベントなどの催し物案内	467	81.2%
県有施設の利用に関する案内	211	36.7%
補助金申請や展示会出展などの募集案内	182	31.7%
暮らしに関する県の相談窓口の案内	155	27.0%
官公署の事務手続き方法等に関する情報	126	21.9%
各種研修や試験に関する案内	110	19.1%
各種統計の情報	60	10.4%
その他	8	1.4%

■ Q12 SNS（ソーシャルメディア）の利用状況について

県の情報に限らず、さまざまな情報を入手する手段（知人等との連絡目的の使用を除く）として、あなたが、現在利用しているSNSは何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	575	
Facebook（フェイスブック）	172	29.9%
LINE（ライン）	375	65.2%
Twitter（ツイッター）	166	28.9%
Instagram（インスタグラム）	174	30.3%
YouTube（ユーチューブ）	271	47.1%
その他	9	1.6%
情報を入手する手段としてSNSを利用していない	93	16.2%

■ Q13 今後充実をはかるべき広報手段について

あなたは、今後、充実を図るべき県の情報提供の方法は、どのような方法がよいと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	575	
広報紙	289	50.3%
新聞	188	32.7%
フリーペーパー	118	20.5%
ポスター、チラシ	105	18.3%
テレビ	214	37.2%
ラジオ	71	12.3%
ウェブサイト	222	38.6%
ソーシャルメディア（Facebook、Twitter、Instagramなど）	283	49.2%
ニュースアプリ（SmartNewsなど）	122	21.2%
メールマガジン	49	8.5%
その他	7	1.2%